

⑫ 公開実用新案公報(U)

平2-90321

⑤ Int. Cl.⁵

F 01 P 3/18
B 60 H 1/32
B 60 K 11/04
F 01 P 11/08
F 02 B 29/04

識別記号

庁内整理番号

G 6673-3G
F 7001-3L
B 8108-3D
6849-3G
K 7616-3G

④ 公開 平成2年(1990)7月18日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑥ 考案の名称 エンジンルーム内における熱交換機の配列構造

② 実 願 昭63-169935

② 出 願 昭63(1988)12月28日

⑦ 考 案 者 引 山 満 東京都港区北青山1丁目2番3号 新キャタピラー三菱株式会社内

⑦ 考 案 者 戸 高 等 東京都千代田区丸の内2丁目5番1号 三菱重工業株式会社内

⑦ 出 願 人 新キャタピラー三菱株式会社 東京都港区北青山1丁目2番3号

⑦ 代 理 人 弁理士 湯浅 恭三 外4名

⑧ 実用新案登録請求の範囲

エンジンルーム内でエンジンの冷却ファン前方に複数の熱交換機を搭載した建設機械において、前記複数の熱交換機の中少なくとも2つを冷却風路に対し直角同一面内で並列に配置し、かつ各熱交換機を分離独立させ個別に着脱できるように装着したことを特徴とする熱交換機の配列構造。

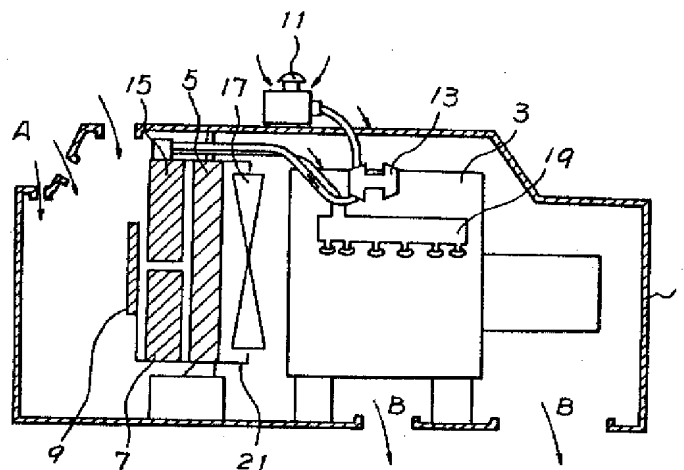
図面の簡単な説明

第1図は本考案による熱交換機の配列構造の一

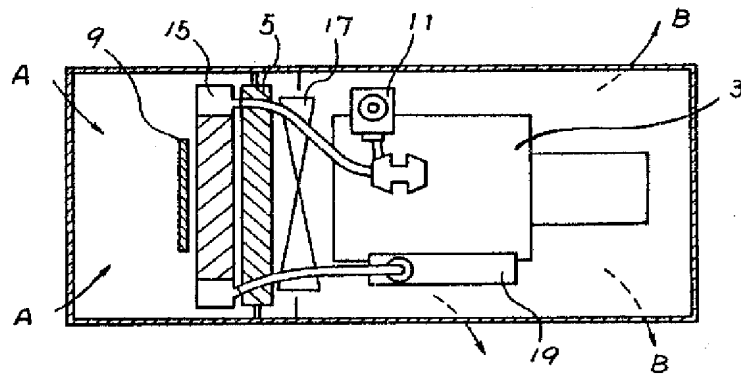
実施例を示す側方断面図、第2図は同実施例の水平断面図、第3図は従来の技術による熱交換機の配列構造を示す側方断面図である。

1……エンジンルーム、3……エンジン、5……ラジエーター、7……オイルクーラー、9……コンデンサー、15……インタークーラー、17……ファン、21……支持壁、A……冷却空気取入口、B……排気口。

第1図



第2図



第3図

